

イベントのお知らせ

☆おはなし会（毎月第2・第4土曜日 11:00～）

会場：吾妻まちづくりセンター 和室

対象：3歳～

内容：読み聞かせ、すばなし、手遊び、工作等



☆親子おはなし会（毎月第3金曜日 10:00～）

会場：吾妻まちづくりセンター 和室

対象：乳幼児と保護者

内容：乳幼児向けの読み聞かせ、手遊び等

☆茶の実ひろば（毎月第4金曜日 10:00～）

会場：吾妻まちづくりセンター 和室

対象：大人

内容：大人の方向けの交流会。体操、歌、読み聞かせ等

☆本をかりてスタンプをあつめよう！ 夏休みスタンプラリー

日時：開催中 ～ 8月31日(日)

会場：所沢図書館 吾妻分館

内容：スタンプカードがいっぱいになったら、プレゼントがあるよ。



☆夏休み工作会 キラキラ万華鏡をつくろう！

日時：8月17日(日) 14:00～

会場：吾妻まちづくりセンター 学習室 2・3号

対象：小学生以上

定員：先着 10名

内容：万華鏡を作っているいろいろなものを見てみよう



吾妻分館図書館だより



No.74 2025年8月・9月号

▽分館長より

今年の夏は各所で最高気温を更新するなど、猛暑が続いていますが、皆様は体調など崩されていませんか。

「暑さに耐えられない！」

そんな時は、ぜひ所沢図書館に涼みに来てくださいね。

図書館は「所沢市クーリングシェルター」に指定されています。

所沢市クーリングシェルターとは、暑さをしのぐ場所として、所沢市が指定している市内の施設のことです。図書館のほか、各まちづくりセンターや老人憩の家も対象施設となっています。

まだまだ猛暑は続きそうですが、クーリングシェルターを利用して、涼しく過ごしていきましょう。ご来館お待ちしております。

〈内容〉

▽分館長より

▽イベントの報告

▽吾妻分館で話題の本

▽イベントのお知らせ



所沢市立図書館

ホームページはこちら 

QRコードはデンソーウェーブの登録商標です

イベントの報告 吾妻教養講座 伊勢物語入門講座

7月15日(火)に吾妻公民館との共催で「吾妻教養講座 伊勢物語入門講座-平安文学の魅力を探る」を開催しました。

講師は秋草学園短期大学の名誉教授・及川道之先生。当日は断続的に雨が降る空模様でしたが、32名もの方が参加してくださいました。

講座では「第十段」・「第十四段」・「第十五段」などを取り上げ、都人の優雅な歌と田舎者の鄙びた歌を対比して解説してくださいました。短い時間ながらも『伊勢物語』を通して、雅な平安文学の世界を学ぶことが出来た講演でした。

図書館にも『伊勢物語』の本がたくさんありますので、これを機に借りてみてくださいね。

イベントの報告 はじめての虫かんさつ

7月27日(日)に埼玉県狭山丘陵いきものふれあいの里センターとの共催で「はじめての虫かんさつ」を行いました。

毎年夏に行っているこのイベント、子ども達やそのご家族にもたいへん好評で、昨年に引き続き今年もご参加いただいたお子さまもいらっしゃいました。

参加者の子ども達は小さいながらも虫に関する知識が豊富な子が多く、いきものふれあいの里センター職員の虫のからだの話にもよく反応し、活発に発言していました。外に張った蚊帳の中で虫の観察を行うと、虫の持ち方など職員の話も熱心に聞いて慎重に虫に触れていました。図書館の本の紹介の時間もこちらの問いかけに積極的に答えてくれ、多くの本に興味を示してくれました。

林に囲まれた環境の中で行う虫観察は、雰囲気も良く、参加者にも好評でした。子ども達にとって思い出深い一日になっていると嬉しいです。

吾妻分館で話題の本

～日本人初のダガー賞受賞！王谷 晶『ババヤガの夜』～

日本時間7月4日、英国推理作家協会が主催する文学賞「ダガー賞」が発表され翻訳部門で王谷晶さんの『ババヤガの夜』が選ばれました。

「ダガー賞」はミステリー・犯罪小説に贈られる世界最高峰の文学賞。翻訳部門は、英国で出版された、英語翻訳作品に対して授与され、今回の受賞は翻訳者のサム・ベットとの共同受賞です。

ダガー賞の受賞は、日本人としては初めて、アジアの作家としては韓国のユン・ゴウンさんに続いて2人目の受賞だということです。

過去には横山秀夫さんの『64(ロクヨン)』(2016年)、東野圭吾さんの『新参者』(2019年)、伊坂幸太郎さんの『マリアビートル』(2022年)が最終候補に残りましたが、いずれも受賞を逃していました。



『ババヤガの夜』 王谷 晶/著 河出書房新社

ケンカがめっぼう強い新道依子は、その強さを見込まれ関東有数の暴力団の屋敷に連れてこられる。そこで命じられたのは組長の一人娘のボディガード。一見、意思を持たない人形のような娘だが、気の合わない依子と行動を共にするうちに二人の間に少しずつ絆が芽生え始め、同時に彼女が抱える深い闇が見えてくる……

友情、愛情、恋情、どの言葉も当てはまらない、この二人の関係性は何と呼ぶべきなのか？

後半に訪れる怒涛の展開で、最後まで読者を飽きさせません。読み終わったあとでもう一度読み直したくなる人も多いかもしれません。

今話題の「シスターフッド」＝「女性同士の連帯」がテーマになった作品。

今回紹介した本は全て所沢図書館で所蔵しております。

予約をする際は、カウンターの職員にお声掛け頂くか、館内OPACもしくは図書館ホームページで予約をしていただけます。パスワードは自宅のパソコンやスマートフォンでも発行できるようになりました。ぜひご利用ください。

